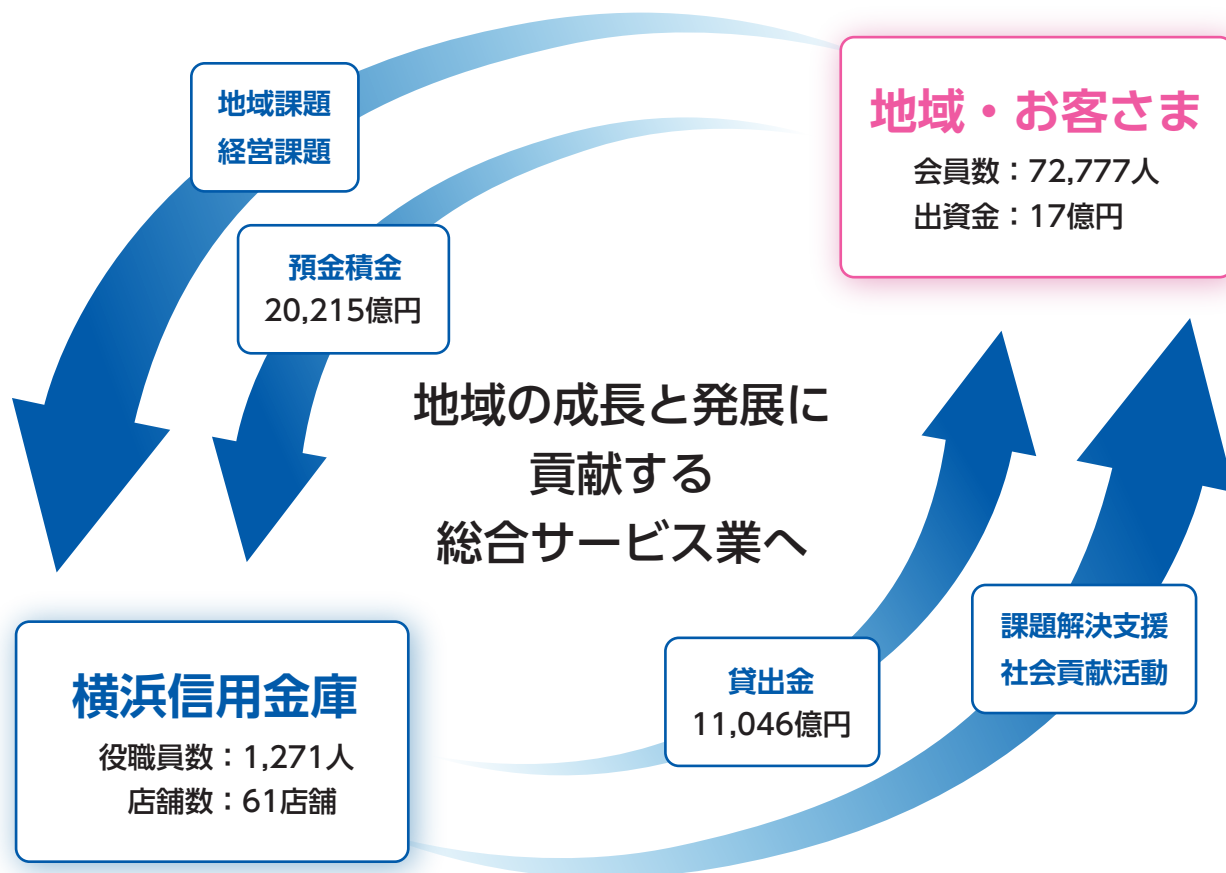


《よこしん》と地域社会

《よこしん》では、経営理念のもと、地域密着型金融を推進しています。地域の皆さまからお預かりしたご預金を地元の事業者さまや個人のお客さまにご融資するとともに、さまざまな課題の解決に向けたご支援や社会貢献活動に努めています。



SDGs への取組みについて

横浜信用金庫は、地域社会の一員として、「SDGs（持続可能な開発目標）」への取組みを通じ、地域課題の解決と持続可能な社会の実現に努めます。

当金庫は、さまざまな金融サービスの提供や環境経営の推進、地域と連携した取組みにより、横浜市のSDGs認証制度“Y-SDGs”において、最上位（Supreme）の認証を取得しています。

※SDGs（エスディーゼーズ）とは
2015年9月の国連サミットで採択された、持続可能な開発のための国際社会全体の目標です。
2030年を期限とする、経済、社会および環境の3つの側面の調和の取れた社会に向けた、包摂的な17の目標が定められています。

横浜市SDGs認証制度



（横浜市SDGs認証制度 / 私たち）は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

よこしんレポート 2022 CONTENTS — 目次 —

- | | | | |
|--------------------|---|----------------|----|
| ● ごあいさつ | 1 | ● 個人のお客さまへの取組み | 9 |
| ● 《よこしん》と地域社会 | 2 | ● 地域社会への取組み | 11 |
| ● 令和3年度の業績 | 3 | ● 魅力ある職場環境の整備 | 14 |
| ● 法人・事業者のお客さまへの取組み | 6 | ● 《よこしん》について | 15 |

資料編のご案内▶「よこしんレポート2022資料編」を作成し、財務状況等のより詳細な情報を掲載しています。資料編は、当金庫ホームページでご覧いただけます。（令和4年7月掲載予定）

※ディスクロージャー誌に記載の計数は、単位未満を切り捨てて表示しています。